



『本の雑誌』が選ぶ
2020年度ベスト10



ノンフィクション部門 **1位** に選ばれました。

京都に女王と呼ばれた作家がいた ~山村美紗とふたりの男~

講評から — 全体を通じて著者（花房観音さん）の山村への敬意がにじみ出ている。

（中略）その姿勢が本書を一級のノンフィクションにしている。 —



著者: **花房観音**

ISBN:978-4-908443-52-7

四六判上製 228P / 本体価格:1,500円+税

第二次世界大戦で心身ともに病み、高度成長とともにベストセラー作家としての地位を積み上げ、1996年、日本で一番本が売れていた年に執筆中に亡くなった山村美紗の生涯は、日本の歩み、出版業界の歩みともリンクします。

美紗さんのパートナーは長らく西村京太郎さんだと思われていました。しかし、葬儀に喪主として突然現れた、夫。嫉妬心にかられながら、美紗さんを支え続けた二人の存在が、毎月発売される新刊の執筆を支えていました。

花房観音 について

兵庫県豊岡生まれ。2010年に『花祭り』で団鬼六賞大賞を受賞し作家デビュー。著書に『寂花の乗』『花祭り』『萌えいづる』『女坂』『楽園』『好色入道』『偽りの森』『花びらめくり』『うかれ女島』『どうしてあんな女に私が』『紫の女』など多数。

FAX での
ご注文
(受注センター)

FAX: **06-6310-7057**

(TEL: 06-6338-3078)

大阪府吹田市南金田 1-11-11-202
HP: www.jimotonohon.com/
●発行/西日本出版社

書店名(番線)	補充注文	京都に女王と呼ばれた作家がいた ~山村美紗とふたりの男~		<input type="checkbox"/> 直送希望(仮伝票)	ご担当
		■著者:花房観音 ■判型:四六判上製 228P		直送をご希望の書店様はチェックをお願いします	様
		■本体価格:1,500円+税 ■ISBN 978-4-908443-52-7		注文数(注文品)	
大阪府吹田市南金田 1-11-11-202 TEL:06-6338-3078 FAX:06-6310-7057		冊		●発売/西日本出版社 2020.12.DM	